

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:広島県尾道市

1. 事業名	女性の活躍支援事業								
2. 実施期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日								
3. 事業の趣旨・目的	仕事と家庭を両立する上で、女性を始めとしたすべての従業員が個性と能力を十分に発揮し、社会で活躍することを推進するため、セミナーを開催する。 市内事業者の人手不足にフォーカスし、管理職・人事労務担当者向けと、女性向けのセミナーを開催することにより、雇用主側及び雇用者側それぞれにアプローチし、人手不足の解消と同時に積極的に社会で働く意識を醸成する。								
4. 事業内容	管理職等を対象としたセミナーを実施し、早期退職を防止し、継続就業を目的とした働きやすい職場環境づくりの手法を学ぶ。 女性を対象にしたセミナーでは、キャリアセミナーや、ライフイベント、最低賃金と収入、社会保険適用拡大といったお金の面から働く意欲や働き続ける意欲を引き出し、新規就労及び継続就労に結びつける。								
5. 事業効果及び効果検証の概要	セミナーでのアンケート調査を通じて、職場の意識改革への取組や、仕事やキャリアアップに対するモチベーションの変化について、意識改革の目標値の検証を行った。								
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	新型コロナウイルス感染状況に配慮しながら、会場形式で行った。セミナーに興味を持ってもらえるよう、タイトル変更するなどした結果、参加者40人の目標に対し、申込40人、実績36人という結果になった。 セミナー実施後の受講満足度結果は、管理職向けは88%、女性向けは100%が受講内容に満足を得られた。 管理職を対象としたセミナーでは自社の現状と見直し、無自覚の偏見自覚、若手従業員とのコミュニケーション手法や、継続就業のためのヒントを得ることができた。また女性を対象としたセミナーでは、数種類のセミナーと個別相談を設け、女性自身が自己肯定感を高め、就労のための啓発ができた。								
7. 今後の課題	ワーク・ライフ・バランスや働き方改革への関心は浸透してきているが、人手不足を訴える市内企業も多く、誰もが働きやすい環境づくりや多様な働き方の提案を行うなど、働きたい女性を支援する事業は継続して実施する必要がある。 働きやすい職場環境を通じて、職場定着や人手不足が解消に繋がるため、継続した事業者及び従業員に向けた支援が必要である。								
8. 事業の実施体制	尾道市ふる里就職促進協議会や公共職業安定所、商工団体と連携して、広報等を行った。								
9. 経費の内訳 (単位:円)									
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
1	女性の活躍支援事業	2(1)	4年度当初予算	4年度当初予算	860,299	430,000		430,299	
					0				
					0				
					0				
	合 計				860,299	430,000	0	430,299	
10. 担当者名及び連絡先		所属部署:市民生活部人権男女共同参画課 電話番号: 0848-37-2631 電子メールアドレス:jinken@city.onomichi.lg.jp							
11. 事業実施及び連携工程		様式4-2-1に記載							

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をとって記載してください。

注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)～(5)、第4【取組例】(1)～(9)、又は第5から選択してください。

注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「3年度当初予算」、「3年度補正予算」、「4年度当初予算」、「4年度補正予算」のいずれかを記載してください。

注4)「9. 経費の内訳」の「交付決定事業」について、「3年度当初予算」、「3年度補正予算」、「4年度当初予算」、「4年度予算(予備費)」のいずれかを記載してください。

注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。

注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。